



広報

たしろ

No 492

平成 6 年

9月号

平成 6 年 9 月 8 日発行

田代町役場企画管財課編集

肝属郡田代町麓827番地 1



花瀬観光ブドウ園

実りの秋満喫

詳しくは（関連記事 2 ページ）

田代町 夏祭り

南松園慰問の夕べ どんこびつ祭り



八月十九日(金)川原青年団(柳田正洋団長・団員二十五名)主催による毎年恒例の「南松園慰問の夕べ」が開催されました。

青年団では、準備のために川原グラウンドの草刈り清掃や舞台設営に精を出し、当日は、中学・高校生も南松園の入園者へボランティア

アで世話をし祭に望みました。

入園者は、青年団の手により車椅子で舞台前に集まり、消防隊の演奏を皮切りに出しものを楽しみました。

保育園・幼稚園児の出しものときなど花束贈呈もあり園児たちの「長生きし



てください」の声をたいへん喜ばれていました。

最後は、花火で締めくくり例年になく盛り上がった素晴らしい慰問になりました。



また翌日は、町商工会青年部とプロジェクトFなどがタイアップした実行委員会(山崎一広委員長)主催による田代町夏祭り「どんこびつ祭り」が開催されました。昼間は、小・中学生のサッカーPK戦や泥んこドッジボールなどが行われ優勝チームには、特産の田代米などが贈られました。

夜の部では、郷土芸能の花瀬太鼓を皮切りに、園児らの踊りや、マジックショーで舞台をにぎわせていました。もちろん打ち上げ花火もあり有意義な一日であったと思います。



花瀬観光 ブドウ園オープン



八月一日、町内花瀬にある観光ブドウ園がオープンした。南大隅地方では初めての試みで、たわわに実ったブドウがズラリとおいしそうにぶらさがっていた。

当日は、町長をはじめとする町関係者、農協関係者、根占普及所関係者ら数多くの列席者のもとテープカットやハサミ入れがあり、開園を祝った。

ブドウ園は、故浜田孝郎氏が昭和六二年から作付けし、昨年の台風災害などを

乗り越え、七年越しで本格的な収穫期を迎えた。

開園式で、田代町花瀬観光農園組合(浜田孝井組合長)は、「山あり谷ありで厳しいでしたが、多くの方の協力で、この日を迎えた。田代観光の活性化の一端を担えれば」とあいさつ。県

根占農業改良普及所長は、「自然に恵まれた地で栽培され、糖度は二〇度近くと高く質も上々素晴らしい出来」と評価していた。

初収穫されたブドウの一部は、町の特別養護老人ホーム(南松園)の入園者へ進呈された。

「自然まるごと体験ツアー」 全日程無事終了

田代町が進めている都市と農村交流の一つで、今年初企画された「自然まるごと

体験ツアー in 田代町」が、全四回の日程をすべて消化し、一六六名の参加者に本



町の自然の良さを存分に満喫していただけたと思います。

四回のツアーを通じて最も人気のあったカブトムシは、今や鹿児島市内でさえつかまえることは出来なくなっているのが現状で、大人の人でさえクヌギの木にカブトムシがいるのを知らないのです。そのへんを配慮してこのツアーでは、参加者にクヌギ林まで歩いてもらい実際にカブトムシ取りを体験してもらったのです。その反応は抜群でした。これらのことからわか



お知らせ

警察からのお願い

毎月十五日

「地域安全の日」

警察では、これまでの「防犯の日」を改称し、平成六年九月から毎月十五日を「地域安全の日」としてスタートすることになりました。これは、今年から地域の安全を目的にした生活に危険を及ぼす犯罪・事故・災害の被害を未然に防止する活動(以下「地域安全活動」)が始まったことによるもので、地域の皆さんと自治体、警察がより連携した地域安全活動を協力に進めて行こうというものです。

地域の安全を保つには、地域の皆さんや町内会をはじめとする地域の自治組織

等が積極的に参加して活動していただくことが何よりも重要でございます。そのような観点で、毎月十五日の「地域安全の日」をご承知いただきまして地域の安全へ向けてのご協力をお願いいたします。

高齢者雇用促進月間

本格的な高齢化社会の到来を迎え、活力ある社会を維持していくうえで、高齢者の雇用就業の場の確保が最重要課題となつております。経験豊富で実績のある高齢者をあなたの企業で活用してみませんか。

高齢者を公共職業安定所の紹介により常用雇用した場合や定年到達者の雇用延長等を行った場合などは、事業主に対して各種助成金制度が設けられております。

また、アドバイザーによる高齢者雇用の相談制度もありますので活用ください。

詳しくは、ハローワーク鹿屋(鹿屋公共職業安定所) 0994 4135

「デイスカバーかごしま ふれあいバス」の参加者募集

県では、今回、肝属地区の「デイスカバーかごしまふれあいバス」の参加者を募集します。

これは、県の関連施設等を紹介し、県民の皆さんに変わりつつある県の姿を理解していただくとともに、地域への愛着を深めてもらおうとするものです。

○実施日

九月三十日(金)
午前九時から
午後四時三十分

○集合場所

鹿屋バスセンター
県立大隅広域公園
アジア・太平洋農村研修センター
肉用牛改良研究所

○募集期間

八月二十二日(月)から
九月十九日(月)

○募集人員

五〇名

○応募資格

鹿屋市、垂水市、肝属郡

内在住で十八歳以上(十八歳未満も保護者同伴で可)

○応募方法

往復はがきに、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入
抽選により決定

○その他

バス乗車料無料
その他経費(昼食代五〇〇円)参加者負担

○申込み・問い合わせ先

千八九三 鹿屋市打馬二
鹿屋総務事務所
総務課県民労政係
〇九四 ④三二二一

平成七年度鹿児島県 畜産講習所 講習生募集

○試験の種類及び科目

筆記試験 作文
国語Ⅰ・Ⅱ(現代文)
理科(生物)、数学Ⅰ
平成七年一月十日(火)
午前九時から午後三時

面接試験

平成七年一月十一日(水)

○実施場所

鹿児島県畜産講習所
国分市上之段二四四〇

○受験資格

高等学校を卒業した者
(平成七年三月卒業見込みの者を含む)

○受験手続き

提出書類等
願書(畜産講習所長が交付する用紙)
履歴書・写真二枚
学業成績調査書
町長、または農協組合長の推薦書
健康診断書
書類等の提出先
千八九一四四
国分市上之段二四四〇
鹿児島県畜産講習所
〇九四 ④二二二一

○受付期間

平成六年十一月七日(月)から十二月八日(木)
詳しくは、講習所へお問い合わせください。

平成六年度後期 技能検定

試験実施

平成六年度後期技能検定試験が次のとおり実施されます。

○試験実施日

実技試験 平成六年十二月九日(金)から平成七年二月二十六日(日)までの期間で職種ごとに定める日
学科試験 平成七年二月五日(日)・八日(木)・十二日(日)・十九日(日)で職種ごとに定める日

○受付期間

十月三日(月)から十四日(金)まで

○実施職種

建築大工、建築配管、和裁等四九職種

○等級

特級、一級、二級、三級、単一等級

○問い合わせ先

鹿児島県職業能力開発協会技能検定課
〇九四 ②三二四〇

交通事故相談所の ご利用を

交通事故による被災者等を救済するため、県では専門の相談員が無料で適切な指導と助言を行っています。お気軽にご利用ください。

○相談場所

大根占町役場

○相談日

九月二十七日(火)

○相談時間

午前九時三十分から
午後三時三十分

○問い合わせ

県庁県民生活課
〇九四 ②(26) 8111

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

田代町社会福祉協議会 「篤志寄付金」

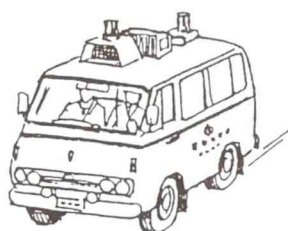
さきに御逝去されました方の御遺族より、香典返しを廃止され、社会福祉協議会へ多額の寄附を賜りました。

厚くお礼申し上げますと共に御冥福をお祈りします。

水野 満雄様

休日及び急患 のための 在宅当番医

月 日	当 番 医	TEL
9/11	黒 木 医 院	6-0013
9/15	津 崎 医 院	4-2150
9/18	二川内科胃腸科	2-2033
9/23	濱 畑 医 院	5-2130
9/25	城西胃腸科外科	4-2977



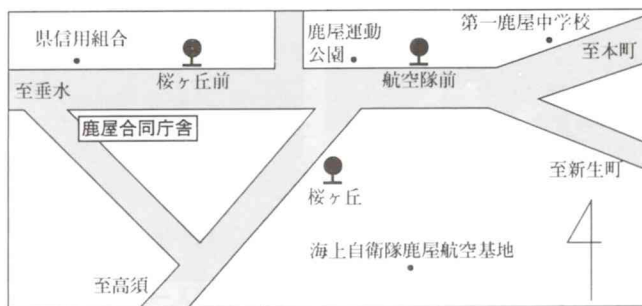
「自治大臣への 提案ファックス」 設置のお知らせ

この度自治省では、広く国民の皆様から、地方公共団体や地方自治に関する制度をはじめ、地方税、地方財政、選挙制度、地方公務員、消防、ふるさとづくりへ向けた地域活性化など、地方行政に対する自治大臣への積極的な提言をいただくため、「自治大臣への提案ファックス」―ふるさとファックス―を設置しました。

寄せられた提案の中で、具体的提言を含むものにつきましては、自治省で検討を行い、行政に生かしていきたいとしております。国民からの意見を直接聴く試みは、国民の声を行政に反映させるためにも意義深いものと考えられますので、皆様方の積極的な提言をお願いします。なお、本件についての問い合わせは、下記にお願いします。

新庁舎の所在地 鹿屋市西原4丁目5番1号

5F・九州農政局鹿児島統計情報事務所鹿屋出張所	④43-3222
5F・鹿屋労働基準監督署	④43-3385
4F・鹿児島地方方法務局鹿屋支局	④43-6790
3F・鹿屋税務所	④42-3127
1F・鹿屋公共職業安定所(ハローワークかのや)	④42-4135



鹿屋合同庁舎
鹿屋市西原四丁目五番一号
(鹿児島交通桜ヶ丘前バス停南)

教育だより

田代小学校

七夕集会 七月七日

それぞれの願いをこめて笹にかざりをつけました。



うまくつけてね……

花いっぱいになあれ
花だんに、鉢に、美しい花が咲いています。



一人一鉢の台作り (職員作業)

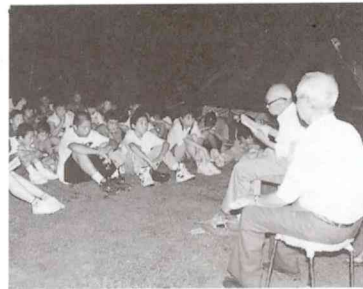


鮮やかに咲く花々…きれい!

桜島より

同胞来たる!

八月一日〜三日
「桜島町「火の島交流」」



山野三蔵さんらに移住当時をさく

「青少年が郷土・桜島についての理解を深め、自立自興の気概などを培う」ことを目的として桜島町教育委員会が主催し、同町の小中学生と青年団員ら56人が大原地区を訪れました。



移住先の内之牧を訪れる

など、一行は田代を十分に満喫したようです。
大原地区民の方々の熱烈的な歓迎に感激し、これから



桜島では味わえない川遊び



友情の灯を点火

際、桜島住民は大原地区の三集落(内之牧、中尾、久木野)を中心に移住してきました。今回の交流は、この史実がきっかけとなっています。

古老の話、三集落への訪問、大原地区子ども会との交流、花瀬公園での川遊び

ハモニカバンド演奏会

鹿児島大学ハモニカバンド部(総勢五十名)の皆さんを七月十五日に招き、演奏会を開きました。



ハーモニカの音色にうっとり



新穂先生も加わり(左から2人目)

も交流を続けたい、と引率者の方がおっしゃっていました。

肝属地区 子ども会大会 創作活動大会



前半が大根占町文化センターで行われ、表彰や事例(活動)発表がありました。後半は神川キャンプ場に移動して、海水から塩をつくる活動に挑戦しました。



本町からは大原地区子ども

高校学生会 ふるさと大会

七月十七日(日)に地区別高校学生会総会がありましたが、八月二十日(土)には高校学生会ふるさと大会を開催しました。

第一部は総会があり、昨年度の事業報告や決算の承認を受け、本年度の事業計画や予算案の提案と承認、新役員の報告と承認等が行われました。第二部のふるさと親睦会では、先輩の講話があり、最初に歯科医の神田光一先生が、丈夫で健康な歯を保つために、若いうちから気を付けるべきことは何かについて次に、川前康博さんは、外国で学んだことについて、興味深い話をされました。



明日の田代を考える高校学生会 ふるさと大会

健闘を祈る!

第48回県民体育大会

九月十七日(土)、十八日(日)の両日、川内市を中心とした川薩地区で開催されます。肝属地区を代表して本町からも13名が出場します。出場選手は次の通りです。(敬称略)

陸上 川内市

小路 豊、油木田徳男

バレーボール 宮之城町

濱田由美、柳田明美

バスケットボール 川内市

南園高樹

バドミントン 入来町

柳田 学

剣道 鶴田町

萩 雅彦、濱田竜一

ラグビー 宮之城町

浜田孝井、大寺和久

銃剣道 樋脇町

原ノ後健一

自転車 根占町

堀内福成、上吹越俊一

町民の皆さんのご声援をよろしく願います。

同和問題の本質を学ぶ!

平成六年度肝属地区社会同和教育プロック別研修会 8/30



分かりやすく感動的に語る松元先生

例年、八月末の小組合長研修会の中で同和問題についての講演を実施していましたが、今回は小組合長研修会のために、地区社会同和教育プロック別研修会を肝属教育事務所との共催で開催しました。

午後から二十一日(日)の朝にかけては、花瀬でキャンプをしました。
新しい学力観に立ち、体験学習が重視されている昨今、彼らは貴重な経験をすることができたと思います。

町教職員 パソコン講座開催



パソコンって、本当にいいですね~

七月二十七日、二十八日の二日間、本町の教職員を対象に、田代小学校のパソコン教室でパソコン講座が今年も開催されました。情報化時代といわれる今日、情報処理能力を身につけることは時代の要請です。先生方がパソコン研修に一生懸命取り組んでいる姿は、明日の子どもの変容が大いに期待できるものでした。



ジュニアカーニバルに特別出演



与論港での大歓迎！



船長さんに質問（船上研修）



魚とたわむれる（海洋研修）

少年の船

目的：姉妹町（与論町）との交流
青少年健全育成
期 日：8月4日～8日
場 所：与論町
参加者：小学生 8名
中学生 9名
高校生 3名
指導者 5名



カヌーに挑戦（海洋研修）



ホームステイ先の家族と対面



サイクリング途中で史跡めぐり



テント張りも共同で（大金久海岸）



おっかなびっくり… 乳しほり

イン・リーダー研修会

目的：子ども会のリーダー育成
期 日：8月24日～26日
場 所：県立霧島青年の家、
韓国岳（えびの）
参加者：小学生 6名
中学生 43名
指導者 6名



日高學先生（国分市教委）の講演



最後の難関に向って（韓国岳登山）



迎え火の儀式（キャンプファイヤー）



木の鼓動を聞く（グリーン・アドベンチャー）